



# アトムシックス

アトムシックスは、セメント成分をベースに高炉スラグ、石膏、その他助材を配合し、従来の固化材と比較してあらゆる環境負荷低減を実現できる六価クロム溶出低減型セメント系固化材です。

## 環境負荷低減 の実現

### リサイクルの推進

廃石膏ボードを有効活用

廃棄処理が困難である廃石膏ボードから得られる副産物を再利用することにより、廃棄物資源の循環型社会形成に寄与します。

### 土壤環境基準対応

六価クロム溶出を抑制

従来の一般軟弱土用固化材を用いて土を固めた場合、土壤環境基準値(0.05mg/l)を超える量の六価クロムが溶出する場合があります。

## アトムシックスの用途



1tフレコン※1

### 粉体のまま散布

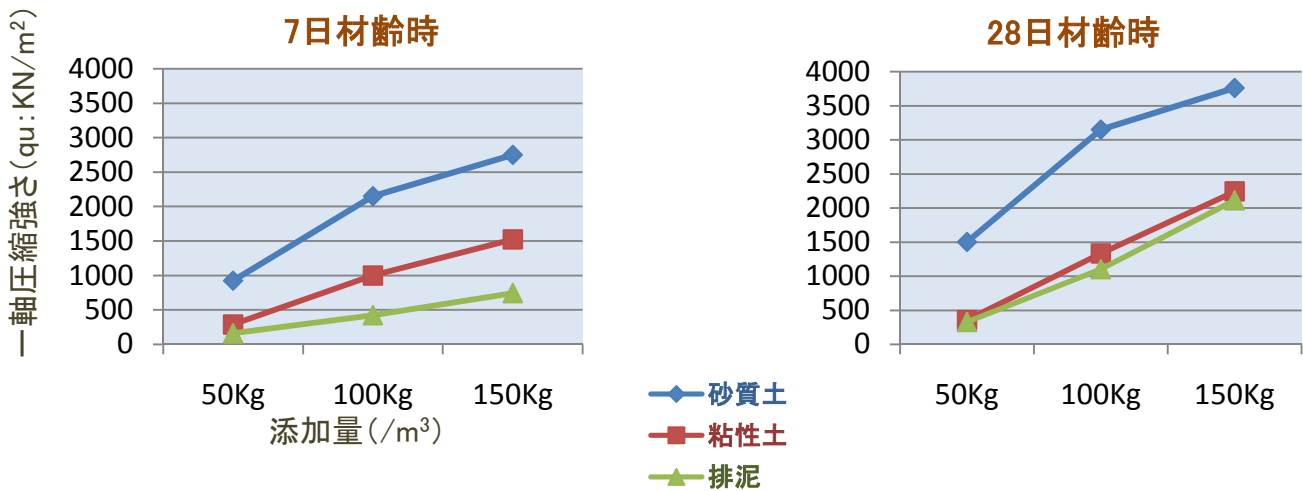
- ✓ 路床や路盤等の安定処理
- ✓ 宅地・土地造成・建築基礎等の固化処理
- ✓ 仮設道路・重機足場の造成
- ✓ 泥状土やヘドロの固化処理等

### スラリー状にして浅層・深層改良

- ✓ 堆積ヘドロ処理
- ✓ 支持力の増大、土圧の低減等

混合・攪拌後は膨張性成分(エトリンガイト)を生成し、安定した強度を得られます。

## アトムシックスの性能(室内配合試験例※2)



※1: アトムシックスはフレコン(フレキシブルコンテナ、通常1トン入り)、バラ(ローリー車)の荷姿があります。施工規模、使用方法等の現場条件によってご相談いたします。

※2: 試験結果は日本建築総合研究所の報告資料です。本カタログに記載された数値は、測定サンプルの参考例であり、本製品の適用結果を保証するものではありません。

# アトムシックスの性能(室内配合試験例)

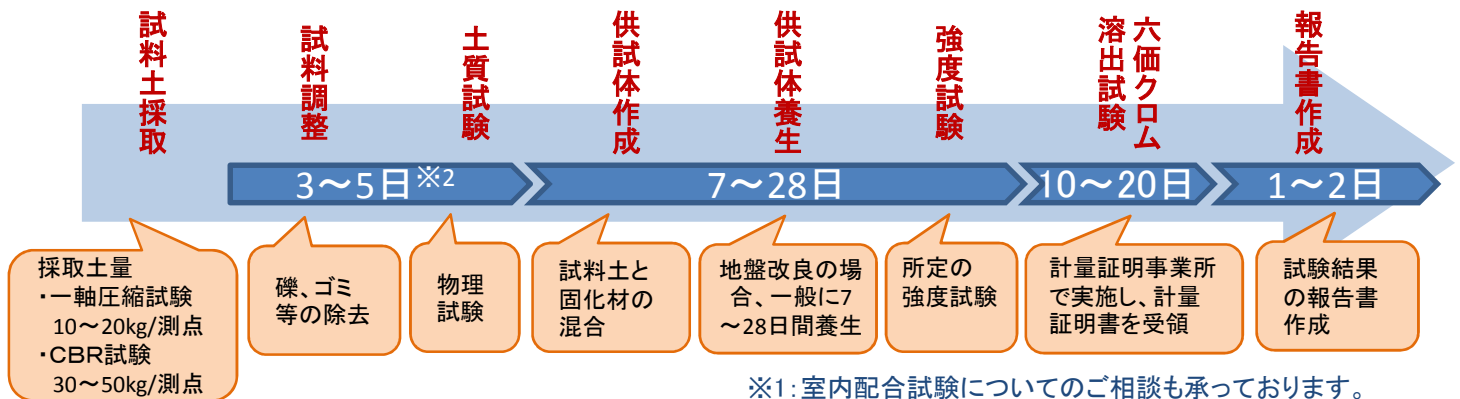
	固化材添加量 (Kg/m <sup>3</sup> )	50	100	150	測定試料の成分				
						砂質土	粘性土	排泥	
砂質土	7日材齢	924	2150	2750	土粒子の密度	2.644	2.032	2.645	
	28日材齢	1500	3150	3760	自然含水比 Wn %	9.1	32.0	34.4	
粘性土	7日材齢	285	995	1520	地盤材料の分類名 (分類記号)	細粒分まじり 礫質砂(SG-F)	砂質細 粒土(FS)	細粒分質礫 質砂(SFG)	
	28日材齢	354	1330	2240					
排泥	7日材齢	159	421	744	粒度 成分	礫分 %	24.0	2.5	19.6
						砂分 %	69.0	23.0	57.3
						細粒分 %	7.0	74.5	23.1
	28日材齢	327	1100	2110					

※測定単位は一軸圧縮強さ(qu:kN/m<sup>2</sup>)

## アトムシックスの使用について

固化材の性能は土壌成分の性質、固化材の添加量、混合条件などによって左右されます。固化材の性能を十分発揮する為、ご使用前には実際の土壌を使った室内配合試験※1を行い、現場に最適な添加量を決定してください。

### 室内配合試験の流れ



※1: 室内配合試験についてのご相談も承っております。  
 ※2: CBR試験の場合は土質試験まで1週間程度かかります。

## アトムシックス取扱上の注意点

### フレコン取扱上のお願

- 吊上げ時: 吊ロープ又は吊ベルトはフックに正しく掛け、片掛けはしないでください。急な吊上げ・吊下ろし・横引きはしないでください。
- 散布時: 吊上げたフレコンの下に入って、開口しないでください。開口部が地面にふれないように吊上げて排出してください。
- 保管時: 保管する場合は、水が浸入しないようにかさあげをして保管し、直接地面に置かないでください。降雨の恐れがある場合や湿度が高い場合にはビニールシート等で覆ってください。

### 安全衛生上のお願

固化材は水と接触すると強いアルカリ性(pH 12~13)になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり粘膜に炎症を起こします。特に目に入った場合はきわめて危険ですので、ご使用の際は以下のことに注意ください。

- ご使用の際は、必ず、保護手袋、防塵メガネ、防塵マスクを着用し、直接、皮膚、目、口に接触しないようにしてください。
- 発塵に注意し、十分に換気して、直接吸い込まないようにしてください。
- 万一目に入った場合は、きれいな水で十分に洗浄し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 万一皮膚についた場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。

### 使用上のお願

- アトムシックスは土を改良するための固化材であり、モルタル・コンクリートの用途には使用しないでください。
- 改良効果はアトムシックスと対象土の混合度合いに大きく影響しますので、均一になるまで十分に混合してください。

### 環境への影響

- アトムシックスによって改良された土は一般にpH 10~12のアルカリ性を示しますが、炭酸ガス及び粘土鉱物の作用によって、表面土は徐々にアルカリ性から中性に進んでいきます。周辺地盤へのアルカリの拡散も、土の緩衝作用によって抑制されます。

販売 **ブルーテック株式会社** **BLUETEC**

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町130-42  
 TEL: 072-255-2022 FAX: 072-255-4567  
 E-mail: info@bluetec.co.jp  
 URL: http://www.bluetec.co.jp

製造 **株式会社アドバンテック** **Advantec**

大阪 〒596-0012 大阪府岸和田市新港町11-3  
 TEL: 072-438-3380 FAX: 072-438-0370  
 E-mail: advantec@world.ocn.ne.jp  
 URL: http://www.advan-atom.jp

三重 〒511-0241 三重県員弁郡東員町大字鳥取字古建林1708-1  
 TEL: 0594-86-1313 FAX: 0594-76-1286